

# 五色池通信

299 2011年 7月 1日 発行  
中土手に自然を戻す市民の会

東京都江戸川区東小松川3-35-13-204

〒132-0033 Tel 3654-7240 Fax 03-3654-7256

ホームページ: <http://www.cleanaid.jp/nakadote/>

## 7月17日 ゼリガニ釣りとおバツとり ご参加ください

五色池とタマ湖(注1)にはゼリガニは溢れるほどたくさんいます。7月5日に大杉小学校の子どもたち(3.4年生約100人)が学習と遊びに来て釣ってもらおう予定ですが、一人が10匹釣っても1000匹で、それでは減りそうもありません。

ゼリガニの天敵はウシガエルやコイですが、5月の連休ころの日照りで池が干上がり、コイとウシガエルが子どもたちに捕まり、コイは荒川に放されました。魚の出入りできない池ではどうしてもゼリガニが繁殖する傾向があります。「ゼリガニの天敵は子どもたち」を合言葉に、子どもたちにゼリガニ釣りと呼びかけてきました。休日には、ゼリガニつりに五色池を訪れる親子や子供たちがたくさんいます。



写真:一人が釣り上げたゼリガニとおバツで上がったゼリガニ  
注「タマ湖」:鉄塔の川側にある細長い池 96年にオタマジャクシがたくさんいたので子どもたちが命名した。

### この後の行事予定

#### 7月10日(日) 下平井水辺の楽校

10:00 生物調査、竹でっぽうづくり、干潟遊びなど

#### 7月17日(日) 中土手自然がっこう

10:00 ゼリガニ釣り、おバツとりなど自然遊び

#### 7月31日(日) なつやすみ水辺の楽校

10:00 葛西海浜公園 西なぎさ

#### 8月21日(日) 中土手自然遊び大会

10:00 ゼリガニ釣り、竹でっぽうづくり

#### 9月3.4日 荒川源流エコツアー

薪集めボランティアと交流、原生林散策

今年は7月17日にエコセンターの自然がっこうとして「ゼリガニつりとおバツとり」を行います。区報にも案内が出るので大勢の親子の参加が見込まれます。

### クワの実がたくさん採れました



五色池には、クワの樹が2本あります。2本とも雌木でクワの実がなります。今年は6月初旬が最盛期で、赤い実がたくさん付き、鳥達が来て盛んに食べています。熟すと黒くなり食べられますが、鳥に少し分けてもらって、焼酎につけ果実酒を作りました。6月19日の会で試食してもらいましたが、赤ワインのような風合いで、味も中々です。

下平井水辺の楽校でも実のなるクワの樹が3本あり、それぞれ形や甘さも違います。6月5日の下平井の行事のときは子供たちがたくさんって食べていました。

写真:小指の先ほどのクワの実とペットボトル入りのクワ酒



## 6月25日 東なぎさクリーン作戦 に参加しました

6月25日、葛西海浜公園東なぎさクリーンに参加しました。この活動は2001年から「葛西東渚・鳥類園友の会」と東京内湾漁協の皆さんが始めたもので、えどがわエコセンター自然部会(現自然共生社会づくり委員会)が呼びかけて毎年春に実施しています。今回は約60名が参加し、ゴミ拾いと自然観察を行いました。漁協主催の大クリーン作戦は今年も11月8日に実施されます。

ゴミの量は以前に比べてかなり少なくなり、活動の成果が現れています。参加者をおどろかせたゴミは大型冷蔵庫。断熱材が入っているので浮いて流れてきたものです。また、魚網が流れ着き、ここが海であることを実感させます。散乱ゴミ26袋(ペットボトル6、燃やさない15、燃やす15)、粗大ゴミ11でした。以前、海洋ゴミの定点調査を行っていたときにはあまり見られなかったレジンペレット(写真 )が、今回かなりたくさん発見されました。

野鳥調査では水鳥を中心に20種が観察され、「カラシラサギ」(写真 )という非常に珍しい(絶滅危惧種)サギが2羽確認されました。野鳥観察の講師鈴木さんは、カワウが千数百羽見られたが、東なぎさはそれほど餌が豊富になったことを示しているとの説明でした。

水生生物では、魚類5、エビカニなどの甲殻類13種、貝などの軟体動物8種、その他ゴカイ、クラゲなど合計28種類が確認されました。講師の高木さんは、数年前に1個体発見されたアカテガニがいまやたくさん見られ、それだけ自然が回復した証拠だと説明されました。

植物は定点観測をしています。が、それ以外のところで特定外来種のアレチウリ(写真 )がたくさん生え繁殖域を広げているのが観察されました。

報告:佐藤正兵

